

コミュニティグループガイド

Community Group Guide



12 福音再考：ヨハネの福音書 シリーズ Re-Think the Gospel Series

「永遠のいのち」

永遠のいのちによって人生を歩むとはどういうことなのかを考えましょう。第1のポイントは、あなたの心と人生を神に向け、神にフォーカスすることです。私たちは余りにも周りの反応や人々の考えに惑わされやすいのです。第2に、イエスを通して神がなさる素晴らしい福音とその力により頼みましょう。3番目に、あなたの人生を永遠のいのちのパースペクティブから見るようにしましょう。目先のことにうろたえる必要はありません。将来の希望があります。

聖書：ヨハネ福音書5章19～30節

5:19そこで、イエスは彼らに答えて言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。子は、父がしておられることを見て行う以外には、自分からは何事を行うことができません。父がなさることは何でも、子も同様に行うのです。20それは、父が子を愛して、ご自分のなさることをみな、子にお示しになるからです。また、これよりもさらに大きなわざを子に示されます。それは、あなたがたが驚き怪しむためです。21父が死人を生かし、いのちをお与えになるように、子もまた、与えたいと思う者にいのちを与えます。22また、父はだれをもさばかず、すべてのさばきを子にゆだねられました。23それは、すべての者が、父を敬うように子を敬うためです。子を敬わない者は、子を遣わした父をも敬いません。24まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです。25まことに、まことに、あなたがたに告げます。死人が神の子の声を聞く時が来ます。今がその時です。そして、聞く者は生きるのです。26それは、父がご自分のうちにいのちを持っておられるように、子にも、自分のうちにいのちを持つようになさったからです。27また、父はさばきを行う権を子に与えられました。子は人の子だからです。28このことに驚いてはなりません。墓の中にいる者がみな、子の声を聞いて出て来る時が来ます。29善を行った者は、よみがえっていのちを受け、悪を行った者は、よみがえってさばきを受けるのです。30わたしは、自分からは何事を行うことができません。ただ聞くとおりにさばくのです。そして、わたしのさばきは正しいのです。わたし自身の望むことを求めず、わたしを遣わした方のみこころを求めます。

考えましょう

1. (19-23節) イエスはご自身と父なる神との関係をどのように言っていますか？このイエスの自己意識は、厳しい境遇の中でどのようにイエスを励ましたと思いますか？(参考 ヨハネ5:18)
2. イエスのように神を父として持つなら、私たちはどんな益を、どのように受けるのでしょうか？(参考 ローマ5:1-5)
3. (24節) イエスのことばを聞いて、イエスを遣わした神を信じる者は、どのような特権を与えられますか？それらのことを、あなたのことばで説明してみましょう。
4. イエスは「まことに、まことに」という常套句によって、ご自分のことばの神的権威を示しています。しかし、私たちはイエスの宣言を受け入れるのが難しいことがたくさんあります。どんなことが「永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っている」ことを信じるのを妨げますか？

5. (25-30節) 第3の「まことに、まことに」の前置きによって宣言されているのはどんなことですか？あなたは、ここからどのような希望を見出すことができますか？(参考 黙示録21:1-4)
6. 24節は、信じる者が今現在すでに「永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っている」と確証し、29節は、やがて将来に「善を行った者は、よみがえっていのちを受け、悪を行った者は、よみがえってさばきを受ける」と警告しています。これによって私たちは、どのような態度で生きることができますか？

読みましょう

ヨハネ福音書5章18節

5:18 このためユダヤ人たちは、ますますイエスを殺そうとするようになった。イエスが安息日を破っておられただけでなく、ご自身を神と等しくして、神を自分の父と呼んでおられたからである。

ローマ書5章1-5節

5:1 ですから、信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。 2 またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいます。 3 そればかりではなく、患難さえも喜んでいます。それは、患難が忍耐を生み出し、 4 忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。 5 この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。

ヨハネ黙示録21章1-4節

21:1 また私は、新しい天と新しい地とを見た。以前の天と、以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。 2 私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとを出て、天から下って来るのを見た。 3 そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、 4 彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。」

祈りましょう

・父なる神と子であるイエスのゆえに、永遠のいのちが与えられ、さばきを免れ、死からいのちにつつつていることを感謝しましょう。恵みの神に心を向け、キリストの福音によって信じて、将来への希望を保ち続けられるように祈りましょう。

・神に心を向けて歩む人生を妨げるものがあれば、それが何であるのかを見極めて悔い改めましょう。イエスの福音のことばを聞いているのに、あなたが神の計画やみこころに人生をゆだねていないなら、それはなぜですか？聖霊によってへりくだることができるように祈りましょう。

今週、来週のイベント

グレースシティゴスペル (9)

リーダートレーニング (9)

大学生ボランティア@石巻 (9-12)

ランチタイムミーティング (11丸の内、12大手町)

メンバーシップクラス (15)

ランチタイムミーティング (17赤坂、18霞が関、19大手町)

クロスロードBS (22)